

LM・ブラジル高配当株ファンド (毎月分配型)

運用報告書 (全体版)

第79期	決算日	2017年8月23日
第80期	決算日	2017年9月25日
第81期	決算日	2017年10月23日
第82期	決算日	2017年11月24日
第83期	決算日	2017年12月25日
第84期	決算日	2018年1月23日

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商品分類	追加型投信／海外／株式	
信託期間	2011年1月24日～2021年1月25日まで	
運用方針	主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指します。	
主要運用対象	当ファンド	「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券を主要投資対象とします。
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組入制限	株式への実質投資割合には、制限を設けません。外貨建資産への実質投資割合には、制限を設けません。	
分配方針	決算日（原則として毎月23日。休業日の場合は翌営業日）に、基準価額水準等を勘案して収益の分配を行います。	

当報告書に関するお問合わせ先：

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

お問合わせ窓口

電話番号：03-5219-5947

－ 受益者のみなさまへ －

平素は格別のご愛顧を賜り厚く御礼申し上げます。

さて、「LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)」は、2018年1月23日に第84期の決算を行いましたので、第79期、第80期、第81期、第82期、第83期、第84期の運用状況と収益分配金をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

レグ・メイソン・アセット・マネジメント株式会社

〒100-6536 東京都千代田区丸の内一丁目5番1号

<http://www.leggmason.co.jp>

○最近30期の運用実績

決算期	基準 (分配落)	価額			株組 入比率	株式 先物比率	純資 産額
		税分	込配	み騰 金落 率			
	円	円	%	%	%	百万円	
55期(2015年8月24日)	3,870	80	△15.5	95.8	—	5,161	
56期(2015年9月24日)	2,981	80	△20.9	94.4	—	3,944	
57期(2015年10月23日)	3,310	40	12.4	90.2	—	4,403	
58期(2015年11月24日)	3,587	40	9.6	95.5	—	4,617	
59期(2015年12月24日)	3,071	40	△13.3	95.9	—	3,783	
60期(2016年1月25日)	2,602	40	△14.0	94.7	—	3,145	
61期(2016年2月23日)	2,759	40	7.6	93.4	—	3,327	
62期(2016年3月23日)	3,363	40	23.3	97.1	—	3,989	
63期(2016年4月25日)	3,401	40	2.3	94.6	—	4,056	
64期(2016年5月23日)	3,253	40	△3.2	96.2	—	3,885	
65期(2016年6月23日)	3,185	40	△0.9	96.2	—	3,786	
66期(2016年7月25日)	3,723	40	18.1	95.4	—	4,364	
67期(2016年8月23日)	3,511	40	△4.6	94.0	—	3,908	
68期(2016年9月23日)	3,562	40	2.6	96.0	—	3,874	
69期(2016年10月24日)	3,791	20	7.0	93.4	—	4,095	
70期(2016年11月24日)	3,480	20	△7.7	89.7	—	3,632	
71期(2016年12月26日)	3,637	20	5.1	89.9	—	3,673	
72期(2017年1月23日)	3,963	20	9.5	92.3	—	3,880	
73期(2017年2月23日)	4,321	20	9.5	92.0	—	4,214	
74期(2017年3月23日)	3,986	20	△7.3	90.2	—	3,952	
75期(2017年4月24日)	3,884	20	△2.1	89.5	—	3,906	
76期(2017年5月23日)	3,674	20	△4.9	82.8	—	3,465	
77期(2017年6月23日)	3,594	20	△1.6	83.5	—	3,703	
78期(2017年7月24日)	3,893	20	8.9	85.8	—	3,815	
79期(2017年8月23日)	3,956	20	2.1	88.9	—	3,767	
80期(2017年9月25日)	4,310	20	9.5	90.6	—	3,983	
81期(2017年10月23日)	4,238	20	△1.2	91.8	—	3,681	
82期(2017年11月24日)	3,930	20	△6.8	92.4	—	3,359	
83期(2017年12月25日)	3,860	20	△1.3	93.1	—	3,183	
84期(2018年1月23日)	4,100	20	6.7	93.2	—	3,598	

(注1) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注4) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
			円	%		
第79期	(期 首) 2017年7月24日	3,893	—	—	85.8	—
	7月末	3,865	△0.7	—	86.2	—
	(期 末) 2017年8月23日	3,976	2.1	—	88.9	—
第80期	(期 首) 2017年8月23日	3,956	—	—	88.9	—
	8月末	4,003	1.2	—	87.9	—
	(期 末) 2017年9月25日	4,330	9.5	—	90.6	—
第81期	(期 首) 2017年9月25日	4,310	—	—	90.6	—
	9月末	4,096	△5.0	—	90.9	—
	(期 末) 2017年10月23日	4,258	△1.2	—	91.8	—
第82期	(期 首) 2017年10月23日	4,238	—	—	91.8	—
	10月末	3,975	△6.2	—	91.3	—
	(期 末) 2017年11月24日	3,950	△6.8	—	92.4	—
第83期	(期 首) 2017年11月24日	3,930	—	—	92.4	—
	11月末	3,868	△1.6	—	93.0	—
	(期 末) 2017年12月25日	3,880	△1.3	—	93.1	—
第84期	(期 首) 2017年12月25日	3,860	—	—	93.1	—
	12月末	3,935	1.9	—	93.5	—
	(期 末) 2018年1月23日	4,120	6.7	—	93.2	—

(注1) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比です。

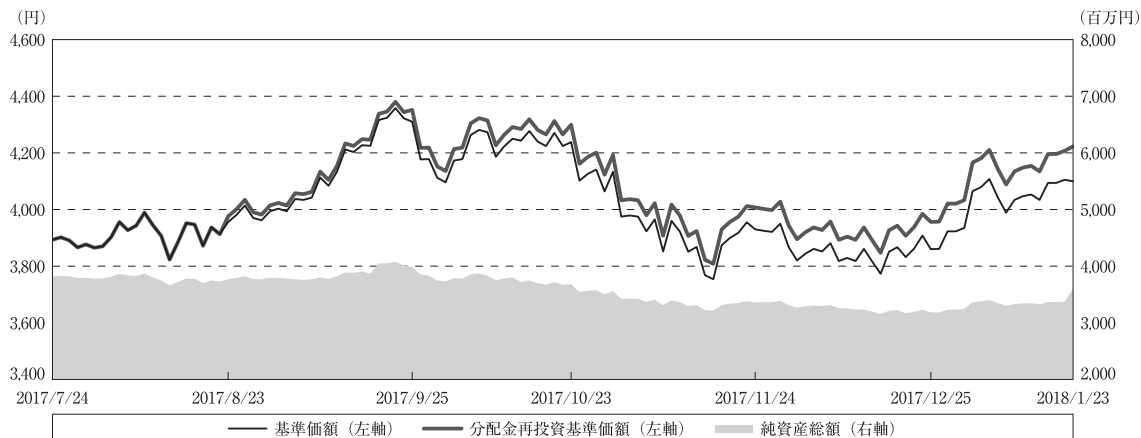
(注2) 当ファンドは親投資信託を組入れますので、「株式組入比率」「株式先物比率」は実質比率を記載しております。

(注3) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

○運用経過

作成期間中の基準価額等の推移

(2017年7月25日～2018年1月23日)



第79期首：3,893円

第84期末：4,100円 (既払分配金(税込み):120円)

騰落率：8.5% (分配金再投資ベース)

(注) 分配金再投資基準価額は、分配金(税込み)を分配時に再投資したものとみなして計算したもので、ファンド運用の実質的なパフォーマンスを示すものです。

(注) 分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

(注) 分配金再投資基準価額は、作成期首(2017年7月24日)の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

(注) 上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

○基準価額の主な変動要因

当作成期末(2018年1月23日)のLM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型)(以下、当ファンド)の基準価額は4,100円(分配金控除後)となりました。当作成期の当ファンドのパフォーマンス(騰落率)はプラス8.5%(分配金再投資ベース)、基準価額は327円(分配金込み)上昇しました。株式要因がプラスとなったことから基準価額は上昇しました。一方、為替要因はブラジルレアル安・円高を反映し、マイナス寄与となりました。

当作成期のブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、汚職関連容疑によるテメル大統領の起訴が議会で否決され、政局不安がやや後退したことなどから、株価は上昇しました。また、ブラジル政府が財政立て直しのためにインフラ運営権の売却や民営化計画を発表したことや、実質GDP成長率が2・四半期連続でプラスとなり、足元の景気回復基調が確認されたことなどを好感し、株価は上値を試す展開となりました。

期の半ばは、ブラジル経済回復への期待感などを背景に株価は一時上昇しましたが、その後、テメル大統領の2回目の起訴が下院で否決されたものの、年金改革法案の審議が難航するとの見方が強まったことなどから、株価は軟調な展開となりました。しかし、テメル大統領が内閣改造の実施を表明し、年金改革法案成立の推進につながるとの期待感が強まったことなどから、株価はやや買い戻されました。

期の後半は、テメル政権が年金改革法案成立に必要な票数を確保できず、採決が2018年2月へと先送りされたことから、同法案成立への不透明感が強まり、株価は上値の重い展開となりました。ブラジルの格下げ懸念なども株価の上値を抑えました。しかし、その後は、ブラジルの景気回復への期待やグローバルな株高などを背景に、株価は堅調な推移となりました。

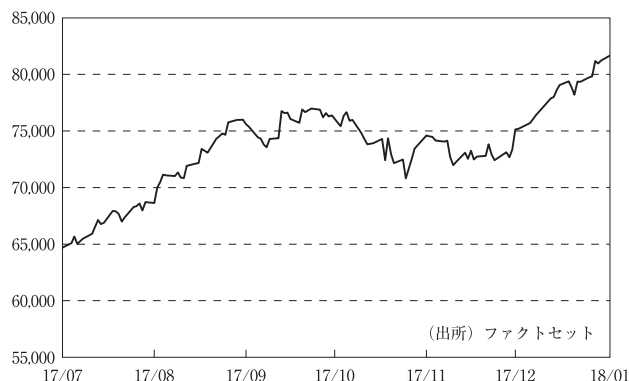
当作成期のブラジルリアル・円相場は、レアル安・円高となりました。

期の前半は、北朝鮮情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、一時、為替市場全体で円買いが優勢となり、レアルも対円で下落しました。その後は、ブラジル政府によるインフラ運営権売却および民営化計画の発表などが好感され、また、国内景気の底堅さが意識されたことなどから、レアルは対円で次第に強含みとなりました。

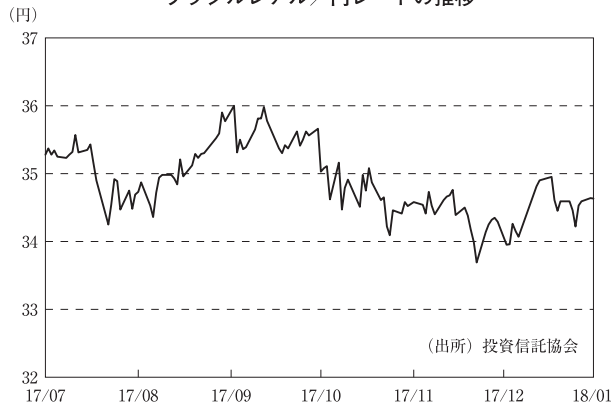
期の半ばは、テメル大統領の起訴に絡む政局不安がやや緩んだことなどから、レアルは対円で底堅く推移しました。しかし、その後、地政学リスクの高まりから投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、年金改革法案の行方に対する不透明感などから、レアル売り圧力が強まりました。

期の後半は、年金改革法案の採決への期待感からレアル買い・円売りが優勢となる場面も見られたものの、結局はテメル政権が同法案の年内採決を見送り2018年2月に先送りしたことや、ブラジルの格下げ懸念などから、レアル売り・円買いに転じました。その後は、S&Pがブラジルの格下げを発表したものの、資源価格の上昇や株高などを背景に、レアルは対円で底堅く推移しました。

ブラジルボベスパ指数の推移



ブラジルリアル／円レートの推移



当ファンドは「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」受益証券への投資を通じて、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当作成期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

分配金

(2017年7月25日～2018年1月23日)

分配金につきましては、基準価額動向や保有株式の配当収入等を勘案し、以下の通りとさせていただきます。なお、収益分配に充当しなかった利益につきましては信託財産中に留保し、運用の基本方針に基づき運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2017年7月25日～ 2017年8月23日	2017年8月24日～ 2017年9月25日	2017年9月26日～ 2017年10月23日	2017年10月24日～ 2017年11月24日	2017年11月25日～ 2017年12月25日	2017年12月26日～ 2018年1月23日
当期分配金 (対基準価額比率)	20 0.503%	20 0.462%	20 0.470%	20 0.506%	20 0.515%	20 0.485%
当期の収益	13	0	—	19	—	16
当期の収益以外	6	19	20	0	20	3
翌期繰越分配対象額	757	738	718	717	697	694

(注1) 対基準価額比率は当期分配金(税込み)の期末基準価額(分配金込み)に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注2) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年7月25日～2018年1月23日)

項 目	第79期～第84期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 信 託 報 酬	円 38	% 0.958	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準価額×信託報酬率
(投 信 会 社)	(18)	(0.460)	委託した資金の運用の対価
(販 売 会 社)	(18)	(0.460)	交付運用報告書等各種書類の送付、口座内でのファンドの管理、購入後の情報提供等の対価
(受 託 会 社)	(1)	(0.038)	運用財産の管理、投信会社からの指図の実行の対価
(b) 売 買 委 託 手 数 料	4	0.101	(b)売買委託手数料＝作成期間の売買委託手数料÷作成期間の平均受益権口数
(株 式)	(4)	(0.101)	売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(c) そ の 他 費 用	5	0.124	(c)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(4)	(0.099)	保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(監 査 費 用)	(0)	(0.008)	監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
(印 刷 等 費 用)	(1)	(0.017)	印刷等費用は、印刷業者等に支払う法定書類の作成、印刷、交付および届出に係る費用
合 計	47	1.183	
作成期間の平均基準価額は、3,957円です。			

(注1) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注2) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注3) 売買委託手数料およびその他費用は、このファンドが組み入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

(注4) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2017年7月25日～2018年1月23日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘柄	第79期～第84期			
	設定		解約	
	口数	金額	口数	金額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 447,601	千円 475,940	千口 993,313	千円 1,033,297

(注) 単位未満は切捨て。

○株式売買比率

(2017年7月25日～2018年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項目	第79期～第84期
	LM・ブラジル高配当株マザーファンド
(a) 当作成期中の株式売買金額	17,591,915千円
(b) 当作成期中の平均組入株式時価総額	17,231,915千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	1.02

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年7月25日～2018年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○第二種金融商品取引業を兼業している投資信託委託会社の自己取引状況

(2017年7月25日～2018年1月23日)

該当事項はございません。

○自社による当ファンドの設定・解約状況

(2017年7月25日～2018年1月23日)

該当事項はございません。

○組入資産の明細

(2018年1月23日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第78期末	第84期末	
	口 数	口 数	評 価 額
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千口 3,914,562	千口 3,368,850	千円 3,620,840

(注) 単位未満は切捨て。

親投資信託における組入資産の明細につきましては、後述の親投資信託の「運用報告書」をご参照ください。

○投資信託財産の構成

(2018年1月23日現在)

項 目	第84期末	
	評 価 額	比 率
LM・ブラジル高配当株マザーファンド	千円 3,620,840	% 99.8
コール・ローン等、その他	8,535	0.2
投資信託財産総額	3,629,375	100.0

(注1) 評価額の単位未満は切捨て。

(注2) LM・ブラジル高配当株マザーファンドにおいて、当作成期末における外貨建純資産(18,961,413千円)の投資信託財産総額(19,761,340千円)に対する比率は96.0%です。

(注3) 外貨建資産は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売相場の中値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1ブラジルリアル=34.63円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項 目	第79期末	第80期末	第81期末	第82期末	第83期末	第84期末
	2017年8月23日現在	2017年9月25日現在	2017年10月23日現在	2017年11月24日現在	2017年12月25日現在	2018年1月23日現在
	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	3,807,455,477	4,065,208,655	3,711,302,443	3,385,429,899	3,216,811,496	3,629,375,764
LM・ブラジル高配当株マザーファンド(評価額)	3,792,542,051	4,009,263,102	3,704,414,546	3,382,717,863	3,205,233,218	3,620,840,433
未収入金	14,913,426	55,945,553	6,887,897	2,712,036	11,578,278	8,535,331
(B) 負債	40,052,220	81,261,648	29,931,425	25,665,407	33,510,136	31,249,821
未払収益分配金	19,045,645	18,487,085	17,372,367	17,096,378	16,492,669	17,551,498
未払解約金	14,913,426	55,945,553	6,887,897	2,712,036	11,578,278	8,535,331
未払信託報酬	5,937,874	6,656,203	5,529,329	5,708,751	5,298,953	5,031,777
その他未払費用	155,275	172,807	141,832	148,242	140,236	131,215
(C) 純資産総額(A-B)	3,767,403,257	3,983,947,007	3,681,371,018	3,359,764,492	3,183,301,360	3,598,125,943
元本	9,522,822,988	9,243,542,934	8,686,183,714	8,548,189,154	8,246,334,569	8,775,749,116
次期繰越損益金	△5,755,419,731	△5,259,595,927	△5,004,812,696	△5,188,424,662	△5,063,033,209	△5,177,623,173
(D) 受益権総口数	9,522,822,988口	9,243,542,934口	8,686,183,714口	8,548,189,154口	8,246,334,569口	8,775,749,116口
1万口当たり基準価額(C/D)	3,956円	4,310円	4,238円	3,930円	3,860円	4,100円

<注記事項>

(注1) 元本の状況

当作成期首元本額 9,800,955,819円
 当作成期中追加設定元本額 1,155,092,796円
 当作成期中一部解約元本額 2,180,299,499円

(注2) 元本の欠損

純資産総額が元本額を下回っており、その差額は5,177,623,173円であります。

○損益の状況

項 目	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	2017年7月25日～ 2017年8月23日	2017年8月24日～ 2017年9月25日	2017年9月26日～ 2017年10月23日	2017年10月24日～ 2017年11月24日	2017年11月25日～ 2017年12月25日	2017年12月26日～ 2018年1月23日
	円	円	円	円	円	円
(A) 有価証券売買損益	85,405,734	343,769,264	△ 38,688,312	△ 239,858,868	△ 35,802,374	218,632,875
売買益	90,269,938	355,724,412	4,687,911	2,676,625	2,816,832	220,967,669
売買損	△ 4,864,204	△ 11,955,148	△ 43,376,223	△ 242,535,493	△ 38,619,206	△ 2,334,794
(B) 信託報酬等	△ 6,093,149	△ 6,829,010	△ 5,671,161	△ 5,856,993	△ 5,439,189	△ 5,162,992
(C) 当期繰越損益金(A+B)	79,312,585	336,940,254	△ 44,359,473	△ 245,715,861	△ 41,241,563	213,469,883
(D) 前期繰越損益金	△1,349,055,151	△1,201,784,680	△ 807,450,487	△ 835,456,571	△1,053,671,620	△1,079,259,486
(E) 追加信託差損益金	△4,466,631,520	△4,376,264,416	△4,135,630,369	△4,090,155,852	△3,951,627,357	△4,294,282,072
(配当等相当額)	(726,985,376)	(700,126,580)	(641,322,845)	(614,039,844)	(591,708,373)	(612,152,195)
(売買損益相当額)	(△5,193,616,896)	(△5,076,390,996)	(△4,776,953,214)	(△4,704,195,696)	(△4,543,335,730)	(△4,906,434,267)
(F) 計(C+D+E)	△5,736,374,086	△5,241,108,842	△4,987,440,329	△5,171,328,284	△5,046,540,540	△5,160,071,675
(G) 収益分配金	△ 19,045,645	△ 18,487,085	△ 17,372,367	△ 17,096,378	△ 16,492,669	△ 17,551,498
次期繰越損益金(F+G)	△5,755,419,731	△5,259,595,927	△5,004,812,696	△5,188,424,662	△5,063,033,209	△5,177,623,173
追加信託差損益金	△4,472,357,049	△4,393,944,548	△4,153,002,736	△4,090,852,202	△3,968,120,026	△4,297,727,000
(配当等相当額)	(721,276,201)	(682,474,192)	(623,952,245)	(613,368,092)	(575,222,471)	(609,078,667)
(売買損益相当額)	(△5,193,633,250)	(△5,076,618,740)	(△4,776,954,981)	(△4,704,220,294)	(△4,543,342,497)	(△4,906,805,667)
繰越損益金	△1,283,062,682	△ 865,651,379	△ 851,809,960	△1,097,572,460	△1,094,913,183	△ 879,896,173

(注1) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注3) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注4) 信託財産の運用の指図に係る権限の全部又は一部を委託するために要する費用として、委託者報酬のうち販売会社へ支払う手数料を除いた額の100分の50相当額を支払っております。

<分配金の計算過程>

決 算 期	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
	円	円	円	円	円	円
(A) 配当等収益(費用控除後)	13,320,116	806,953	0	16,400,028	0	14,106,570
(B) 有価証券売買等損益 (費用控除後、繰越欠損金補填後)	0	0	0	0	0	0
(C) 収益調整金	727,001,730	700,154,324	641,324,612	614,064,442	591,715,140	612,523,595
(D) 分配準備積立金	0	0	0	0	0	0
分配対象収益額(A+B+C+D)	740,321,846	700,961,277	641,324,612	630,464,470	591,715,140	626,630,165
(1万円当たり収益分配対象額)	(777)	(758)	(738)	(737)	(717)	(714)
収益分配金	19,045,645	18,487,085	17,372,367	17,096,378	16,492,669	17,551,498
(1万円当たり収益分配金)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)	(20)

○分配金のお知らせ

	第79期	第80期	第81期	第82期	第83期	第84期
1万口当たり分配金(税込み)	20円	20円	20円	20円	20円	20円

◇分配金をお支払いする場合

分配金は各決算日から起算して5営業日までにお支払いを開始しております。

◇分配金を再投資する場合

お手持り分配金は、各決算日現在の基準価額に基づいて、みなさまの口座に繰入れて再投資いたします。

◇分配金は、分配後の基準価額と個々の受益者の個別元本との差により普通分配金と元本払戻金（特別分配金）に分かれます。分配後の基準価額が個別元本と同額または上回る場合は全額普通分配金となります。

分配後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分に相当する金額が元本払戻金（特別分配金）、残りの部分が普通分配金となります。

◇元本払戻金（特別分配金）が発生した場合は、分配金発生時に個々の受益者の個別元本から当該元本払戻金（特別分配金）を控除した額が、その後の個々の受益者の個別元本となります。

LM・ブラジル高配当株マザーファンド

運用状況のご報告

第7期 決算日 2018年1月23日

(計算期間：2017年1月24日～2018年1月23日)

－ 受益者のみなさまへ －

法令・諸規則に基づき、「LM・ブラジル高配当株マザーファンド」の第7期の運用状況をご報告申し上げます。

◇当ファンドの仕組みは、次の通りです。

商 品 分 類	親投資信託
信 託 期 間	無期限
運 用 方 針	1. 主としてブラジルの証券取引所に上場している株式を中心に投資を行います。 2. 主に配当利回りに着目し、相対的に配当利回りの高い銘柄を中心に投資します。また、銘柄の流動性に配慮しながらポートフォリオを構築します。 3. 原則として外貨建て資産の為替ヘッジはしません。
主 要 運 用 対 象	ブラジルの証券取引所に上場している株式を主要投資対象とします。
組 入 制 限	株式への投資割合には、制限を設けません。 外貨建資産への投資割合には、制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決 算 期	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率	純 資 産 額
		期 騰	中 率			
3期(2014年1月23日)	円 9,923		% △ 8.5	% 95.4	% —	百万円 27,699
4期(2015年1月23日)	10,580		6.6	93.9	—	23,659
5期(2016年1月25日)	5,495		△48.1	93.1	—	12,334
6期(2017年1月23日)	9,592		74.6	91.7	—	17,190
7期(2018年1月23日)	10,748		12.1	92.6	—	19,604

(注1) 株式先物比率は買建比率－売建比率。

(注2) 市場に広く認知されているベンチマーク等で、当ファンドのリスク特性を正確に反映する指標が見当たらないため、現状では、当ファンドの収益率及びリスク特性を特定のベンチマーク等と比較しておりません。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年 月 日	基 準 価 額	騰 落 率		株 組 入 比 率	株 先 物 比 率
		騰	落		
(期 首) 2017年1月23日	円 9,592		% —	% 91.7	% —
1月末	9,794		2.1	93.8	—
2月末	10,132		5.6	91.2	—
3月末	9,884		3.0	90.8	—
4月末	9,716		1.3	89.5	—
5月末	9,385		△ 2.2	83.4	—
6月末	9,173		△ 4.4	82.4	—
7月末	9,746		1.6	86.1	—
8月末	10,163		6.0	87.8	—
9月末	10,463		9.1	90.9	—
10月末	10,218		6.5	91.3	—
11月末	10,009		4.3	93.0	—
12月末	10,253		6.9	93.4	—
(期 末) 2018年1月23日	10,748		12.1	92.6	—

(注1) 騰落率は期首比です。

(注2) 株式先物比率は買建比率－売建比率。



○基準価額の主な変動要因

当期末（2018年1月23日）のLM・ブラジル高配当株マザーファンド（以下、当ファンド）の基準価額は10,748円となりました。当期の当ファンドのパフォーマンス（騰落率）はプラス12.1%、基準価額は1,156円上昇しました。株式要因がプラスとなったことから基準価額は上昇しました。一方、為替要因はブラジルリアル安・円高を反映し、マイナス寄与となりました。

ブラジル株式市場は上昇しました。

期の前半は、インフレ環境の改善が市場予想を上回るペースで進み、ブラジル中央銀行（BCB）が積極的な利下げを継続するとの見方が強まったことなどから、株価は上昇しました。その後は、ブラジルの財政改革の核となる年金改革法案の動向に左右される相場展開が続きましたが、テメル大統領が汚職隠蔽工作に関わったとする疑惑が生じ、政局の不透明感が強まると、株価は急落しました。

期の半ばは、株式市場は急落後、一旦は落ち着きを取戻したものの、政局の不透明感が根強いことなどから、上値の重い展開が続きました。しかし、その後、政局不安がやや後退したことや、ブラジル政府が財政立て直しのためにインフラ運営権の売却や民営化計画を発表したことなどから、株価は上昇しました。また、国内景気の底堅さが意識されたことなども、株価を押し上げました。

期の後半は、年金改革法案の審議が難航するとの見方が強まったことから、株価は軟調な展開となりました。その後も、年金改革法案の採決が2018年2月へと先送りされたことから同法案成立への不透明感が強まり、株価は上値を抑えられました。しかし、当期末にかけては、ブラジルの景気回復への期待やグローバルな株高などを背景に、株式市場は堅調に推移しました。

為替市場は、ブラジルリアル安・円高となりました。

期の前半は、BCBが積極的な利下げを継続するとの見方が強まったことや、政局の混乱などを背景に、リアル売り・円買いが優勢となりました。その後、年金改革法案の成立へ向け進展が見られたことなどから、一時リアル買い・円売りが優勢となりましたが、テメル大統領の汚職関与疑惑が浮上し政局の不透明感が強まったことなどから、リアルが急速に売られる展開となりました。

期の半ばは、急落後、市場が落ち着きを取り戻し、欧米の債券利回りの上昇を受け為替市場全体

ブラジル・ボベスパ指数の推移



ブラジルリアル/円レートの推移



で円安となった影響などから、レアル高・円安となりました。その後、北朝鮮情勢の緊迫化を受けて投資家のリスク回避姿勢が強まり、市場全体で円買いが優勢となりレアルも対円で下落しました。しかし、ブラジル政府がインフラ運営権の売却や民営化計画を発表したことや、国内景気の底堅さが意識されたことなどから、レアルは対円で強含みとなりました。

期の後半は、地政学リスクが高まり投資家のリスク回避姿勢が強まったことや、年金改革法案に対する不透明感などから、レアル売り・円買いが優勢となりました。その後も、同法案の採決が2018年2月に先送りされたことや、ブラジルの格下げ懸念などから、レアル売り・円買いが優勢となりました。しかし、当期末にかけては、資源価格の上昇や株高などを背景に、レアルは対円で底堅く推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うことにより、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めます。また、組み入れ外貨建て資産については、原則として為替ヘッジを行いません。当期においては、高水準の配当利回りが期待できるブラジル株式への投資を行いました。

○今後の運用方針

当ファンドは、主にブラジルの証券取引所に上場している株式に投資を行うファンドです。引き続き、配当収入の確保と信託財産の中長期的成長を目指して運用に努めてまいります。

○ 1 万口当たりの費用明細

(2017年1月24日～2018年1月23日)

項 目	当 期		項 目 の 概 要
	金 額	比 率	
(a) 売 買 委 託 手 数 料 (株 式)	円 21 (21)	% 0.217 (0.217)	(a) 売買委託手数料＝期中の売買委託手数料÷期中の平均受益権口数 売買委託手数料は、有価証券等の売買の際、売買仲介人に支払う手数料
(b) そ の 他 費 用 (保 管 費 用)	20 (20)	0.199 (0.199)	(b) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数 保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
合 計	41	0.416	
期中の平均基準価額は、9,911円です。			

(注1) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注2) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○ 売買及び取引の状況

(2017年1月24日～2018年1月23日)

株式

		買 付		売 付	
		株 数	金 額	株 数	金 額
外 国	ブラジル	百株 257,450 (△ 3,133)	千ブラジルリアル 511,373 (13,898)	百株 260,772 (ー)	千ブラジルリアル 512,208 (894)

(注1) 金額は受渡し代金。

(注2) 単位未満は切捨て。

(注3) ()内は株式分割、予約権行使、合併等による増減分で、上段の数字には含まれておりません。

○株式売買比率

(2017年1月24日～2018年1月23日)

株式売買金額の平均組入株式時価総額に対する割合

項 目	当 期
(a) 期中の株式売買金額	35,691,870千円
(b) 期中の平均組入株式時価総額	15,923,931千円
(c) 売買高比率 (a) / (b)	2.24

(注1) (b)は各月末現在の組入株式時価総額の平均。

(注2) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2017年1月24日～2018年1月23日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2018年1月23日現在)

外国株式

銘柄	株数	株数	期末		業種等	
			評価額			
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(ブラジル)	百株	百株	千ブラジルレアル	千円		
CIA DE GAS DE SAO PAULO-PR A	3,370	2,725	17,035	589,928	公益事業	
BANCO DO BRASIL S.A.	—	9,557	33,517	1,160,720	金融	
CIA DE TRANSMISSAO DE ENE-PF	4,685	4,129	27,567	954,673	公益事業	
ITAUSA-INVESTIMENTOS ITAU-PR	47,130	42,646	52,369	1,813,559	金融	
CIA SANEAMENTO DO PARANA-PRF	20,725	—	—	—	公益事業	
CCR SA	—	18,135	28,527	987,897	資本財・サービス	
BANCO BRADESCO SA-PREF	13,534	5,298	19,931	690,213	金融	
GRENDENE SA	7,914	—	—	—	一般消費財・サービス	
IOCHPE-MAXION S.A.	8,173	10,297	23,695	820,567	資本財・サービス	
MAHLE-METAL LEVE SA	9,448	—	—	—	一般消費財・サービス	
COSAN SA INDUSTRIA COMERCIO	5,806	5,507	23,086	799,471	エネルギー	
TRANSMISSORA ALIANCA DE-UNIT	9,746	16,989	34,725	1,202,544	公益事業	
MRV ENGENHARIA	—	21,424	32,672	1,131,444	一般消費財・サービス	
HYPERMARCAS SA	6,562	0.89	3	111	ヘルスケア	
B3 SA-Brasil Bolsa Balcao	18,037	11,265	27,881	965,539	金融	
TELEFONICA BRASIL S.A.	7,669	7,497	37,674	1,304,653	電気通信サービス	
DIRECIONAL ENGENHARIA SA	27,297	—	—	—	一般消費財・サービス	
ALUPAR INVESTIMENTO SA-UNIT	10,745	17,735	31,782	1,100,640	公益事業	
BB SEGURIDADE PARTICIPACOES	6,184	11,116	33,960	1,176,049	金融	
IOCHPE-MAXION S.A.-RIGHTS	2,924	—	—	—	資本財・サービス	
IOCHPE-MAXION S.A. WRT 190420	—	397	397	13,782	資本財・サービス	
CIA DE SANEAMENTO DO PARANA-UNIT	—	0.32	1	60	公益事業	
AMBEV SA	10,640	—	—	—	生活必需品	
KLABIN SA - UNIT	8,653	18,365	32,910	1,139,683	素材	
IRB BRASIL RESSEGUROS SA	—	9,363	35,721	1,237,036	金融	
AES TIETE ENERGIA SA-UNIT	14,210	24,552	30,690	1,062,818	公益事業	
合計	株数・金額	243,460	237,005	524,152	18,151,396	
	銘柄数<比率>	20	20	—	<92.6%>	

(注1) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注2) 邦貨換算金額欄の< >内は、純資産総額に対する株式評価額の比率。

(注3) 株数・評価額の単位未満は切捨て。

○投資信託財産の構成

(2018年1月23日現在)

項目	期末	
	評価額	比率
株式	千円	%
	18,151,396	91.9
コール・ローン等、その他	1,609,944	8.1
投資信託財産総額	19,761,340	100.0

(注1) 金額の単位未満は切捨て。

(注2) 当期末における外貨建純資産(18,961,413千円)の投資信託財産総額(19,761,340千円)に対する比率は96.0%です。

(注3) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。なお、1月23日における邦貨換算レートは、1ブラジルレアル=34.63円です。

○特定資産の価格等の調査

(2017年1月24日～2018年1月23日)

該当事項はございません。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2018年1月23日現在)

項 目	当 期 末	円
(A) 資産	20,116,412,850	
コール・ローン等	1,333,610,774	
株式(評価額)	18,151,396,674	
未収入金	541,497,694	
未収配当金	89,907,708	
(B) 負債	511,890,841	
未払金	497,073,862	
未払解約金	14,815,329	
未払利息	1,650	
(C) 純資産総額(A-B)	19,604,522,009	
元本	18,240,343,745	
次期繰越損益金	1,364,178,264	
(D) 受益権総口数	18,240,343,745口	
1万口当たり基準価額(C/D)	10,748円	

<注記事項>

- (注1) 元本の状況
- | | |
|-----------|-----------------|
| 期首元本額 | 17,922,067,253円 |
| 期中追加設定元本額 | 11,721,868,586円 |
| 期中一部解約元本額 | 11,403,592,094円 |
- (注2) 期末における元本の内訳
- | | |
|----------------------------|-----------------|
| LM・ブラジル高配当株ファンド(毎月分配型) | 3,368,850,422円 |
| LM・ブラジル高配当株ファンド(適格機関投資家専用) | 14,871,493,323円 |

○損益の状況 (2017年1月24日～2018年1月23日)

項 目	当 期	円
(A) 配当等収益	640,374,428	
受取配当金	640,640,658	
受取利息	6,223	
支払利息	△ 272,453	
(B) 有価証券売買損益	2,096,484,919	
売買益	3,318,693,546	
売買損	△1,222,208,627	
(C) 保管費用等	△ 35,524,114	
(D) 当期損益金(A+B+C)	2,701,335,233	
(E) 前期繰越損益金	△ 731,945,219	
(F) 追加信託差損益金	△ 251,628,693	
(G) 解約差損益金	△ 353,583,057	
(H) 計(D+E+F+G)	1,364,178,264	
次期繰越損益金(H)	1,364,178,264	

(注1) 損益の状況の中で(B)有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注2) 損益の状況の中で(F)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注3) 損益の状況の中で(G)解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。